いざという時、命を守る「避難行動３原則」

①正しく知る
地域の災害リスクや避難場所、防災・気象情報の種類や意味を、あらかじめ知っておく。

②正しく判断する
防災情報を入手する。
それをもとに、いつ、どうやって避難するべきか決める。

③正しく行動する
家族で災害時の避難ルール（避難場所や連絡手段など）を決め、共有しておく。

ハザードマップで見える！わかる！「必要な備え」

ハザードマップを使って、起こり得る災害について理解し、
いざという時、自分の命を守る方法について考えておきましょう。
家族ともよく話し合って、避難時のルールなどを決めておきましょう。

「かがわ防災Webポータル（https://www.bousai-kagawa.jp）」や、防災アプリ「香川県防災ナビ」などを活用して、日頃から防災意識を持つように心がけましょう。

ここをチェック！
- ☑どのような被害リスクがあるか（ため池の決壊、津波、土砂災害等）
- ☑どのくらいの被害リスクがあるか（何分後に洪水が到達するか、水深はどれくらいか等）
- ☑避難ルート（いつ、どこへ、どう避難するか等）

土砂災害・山地災害

・土石流、地すべり、がけ崩れなど土砂災害のおそれがある区域
土砂災害警戒区域等

・山腹崩壊や土石流など山地災害による被害のおそれがある地区
山地災害危険地区

浸水

河川の氾濫や高潮により浸水が想定される区域・浸水の深さ
洪水浸水想定区域
高潮浸水想定区域

地震

・南海トラフ地震や直下型地震で想定される震度
震度分布図

・液状化*のおそれがある区域
（*振動で地盤が液体状になること）
液状化危険度予想図

津波

南海トラフ地震で発生した津波により、浸水のおそれがある区域・浸水の深さ
津波浸水想定図

ため池の決壊

地震などでため池が決壊した場合に浸水のおそれがある区域・浸水の深さ等
ため池ハザードマップ

道路の冠水

道路や鉄道の下をくぐるように通過するため、周辺より低くなっている道路
道路アンダーパス部

ため池、地震の他にも、さまざまな災害に関するハザードマップが地域ごとに作られています。
自分が住んでいる地域の自治体ホームページから、ハザードマップや防災マップを手に入れましょう。

かがわ防災 webポータル	ハザードマップ ポータルサイト	香川県防災ナビ（スマートフォンアプリ）	
		Android	iOS

かがわマイホーム相談室
［事務局］
一般社団法人　香川県総合建設センター
〒760-0080 香川県高松市木太町3803-1
TEL：087-802-7787

香川の防災

命と暮らしを守るには

地震　**水害**

近年各地で多発している自然災害。
大規模な地震や豪雨では、
人々は住む場所や命までも奪われています。
香川県も決してひとごとではありません。
南海トラフ地震は今後30年以内に70～80%の発生確率。
近隣県を襲った風水害も明日は我が身かもしれません。
香川県では、どんな被害が想定されるでしょうか。
どうすれば私たちは、命と暮らしを守ることができるでしょうか。

国土交通省 住宅ストックの相談体制整備事業
一般社団法人　香川県総合建設センター

香川防災対策のキーワードは“ため池”と“地震”!!

備えあれば憂いなし。「でも、いったい何から始めれば…」と悩む人も多いかも。
まずは自分の地域の特性を知り、対策をすることから始めませんか？
ここでは特に香川県で警戒したい“ため池”と“地震”をピックアップします。
どんな備えができるか考えてみましょう。

ため池の被害

大雨や地震の際、香川県では、ため池にも注意が必要です

香川県には1万2千(*)を超えるため池があります。その数は全国3位、県土の総面積に占めるため池密度は日本一です。
降雨量も河川水量も少ない地で、農業用水を確保するために作られた人工池。大切な存在である反面、
氾濫すれば大被害となり得ることも、知っておかなければなりません。(*令和3年4月現在のため池総数 12,269箇所)

どうして起こる？

大雨 ⇩ 水位が上昇
地震 ⇩ 堤防にヒビや亀裂
堤防が破損、貯水に耐えきれず → 決壊

平成23年～令和2年に全国で発生したため池被害は、79%が豪雨、21%が地震を原因としています。
(農水省「ため池の被害状況」より)

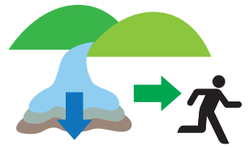
決壊するとどうなる？

大量の水と土砂が、一気に濁流となり押し寄せます。河川の洪水とは異なり、一度に大量の水があふれ、短時間で下流まで到達するのが、ため池氾濫の恐ろしさです。建物や車は流され、道路や田畑、町が土砂で埋まってしまうかも。

どうやって逃げる？

できるだけ早く避難
可能な限り早く、浸水する前に、安全な場所へ逃げましょう。決壊後の移動は危険です。ため池の氾濫時は特に、避難時間が極めて限られる可能性があります。

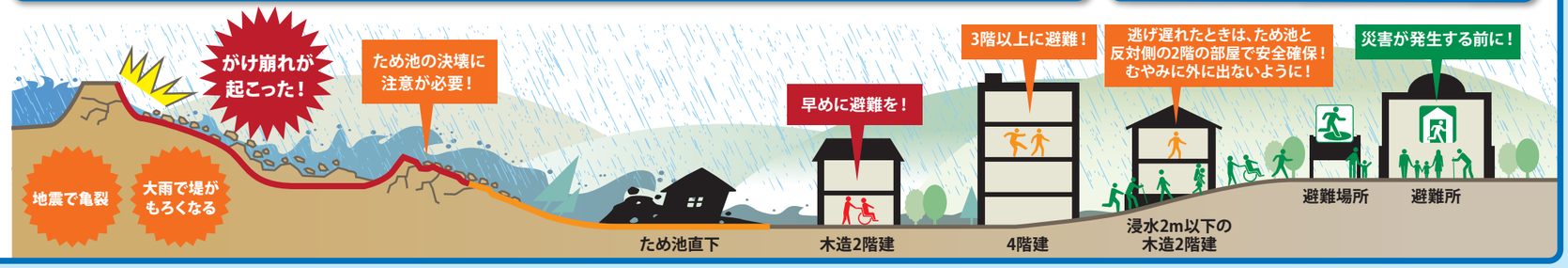
流れに直角に移動
速いスピードで土砂が流れてきます。流れを背にすると追いつかれてしまいます。流れと直角方向に逃げましょう。



逃げ遅れたら建物の高い場所へ
浸水が始まってしまったら、むやみな移動は危険です。建物内の高い階に避難しましょう。

避難時の注意

氾濫の被害は浸水の深さと同時に、水流の速さに左右されます。たとえ浅くても、流れが早ければ安全な避難行動が難しくなります。



地震の被害

30年以内に70～80%の確率で起こるとされる南海トラフ地震 香川県にも大きな被害をもたらすと想定されています

- 最大震度 7
- 最高津波水位 3m超
- 死者人数 6,200人
- 負傷者数 1万9,000人
- 建物全壊 3万5,000棟
- 避難者数 避難所11万9,000人 避難所外8万人
- ライフライン被害 上水道断水率78% 停電率99%

(「香川県地震・津波被害想定調査報告書(平成26年6月香川県)」より
／冬の夜間発生想定)

グラッときたら…

まずは、自分の身を守る

机などの下へ入るか、姿勢を低くし、頭を守りましょう。

揺れがおさまったら、火の始末

万が一火事になったら「火事だ！」と周囲に知らせましょう。

安全確認ができたら、安全な場所へ逃げる

倒壊物や落下物がないか注意して、落ち着いて安全な場所へ避難しましょう。

備えよう！耐震チェック

CHECK

地震で家屋が倒壊してしまうかもしれません。あなたの家は地震に耐えられるでしょうか？香川県では、昭和56年5月以前に建てられた住宅に、耐震化の補助を行っています。
詳しくは「香川県住宅耐震ポータルサイト」へ

https://jutakutaishin.pref.kagawa.lg.jp/kjs/subsidy.html

[お問い合わせはこちら]
香川県 土木部 住宅課 住生活企画グループ　TEL087-832-3584

耐震診断
(費用の90%を補助)
上限 9 万円

補強が必要な場合は

- 耐震改修(全額補助) 工事費の上限100万円
- 簡易な耐震改修(全額補助) 工事費の上限50万円
- 耐震シェルター・ベッド(全額補助) 工事費の上限20万円

※2022年1月時点